

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (382), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (385), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	390	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 福祉サービスの充実	個別事業 総合支援法認定審査会の運営	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	8人 (換算人数)	1.25人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	1,284千円	当該(開始)年度	(当初) 17,606千円 (うち人件費 10,875千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	我孫子市障害者プラン
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	障害のある人が、自己決定に基づいた福祉サービスを利用できるようにすることで、障害のある人の自立を支え、地域で安心して暮らしていくことができるようにする。				
(3) 事業内容	内容	障害者がヘルパー等介護給付を受けるために、障害支援区分及び支給要否決定に関して、医師や福祉施設職員等で構成された審査会を開催し意見を聞くことが法令で定められているため、審査会を設置しその運営を行います。 ◆審査会の頻度 月1回程度(年12回) ◆委員構成 医師・施設職員・学識経験者・当事者団体・その他(5名) ◆合議体数 3合議体 ◆1回の審査件数 約22.5件			当該年度執行計画	・認定審査会総会の開催 ・障害者に関する研修会の開催 ・第1合議体審査会の開催 ・第2合議体審査会の開催 ・第3合議体審査会の開催				
		当該年度活動結果指標	審査件数	単位	件	想定値	279	実績値	260	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	障害者のサービス利用希望に応じ、適切に判定を行います。			直接	適切な審査率(決定件数/申請件数)	%	100	100		
令和3年度	障害者のサービス利用希望に応じ、適切に判定を行います。			直接	適切な審査率(決定件数/申請件数)	%		100		
令和4年度	障害者のサービス利用希望に応じ、適切に判定を行います。			直接	適切な審査率(決定件数/申請件数)	%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	障害者の特性に合ったサービス給付を行うための確定的認定を行うことが重要であり、障害者の特性について理解を図る研修等充実させる必要があります。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		認定審査会委員報酬	1,421	認定審査会委員報酬	1,199	認定審査会委員報酬	1,218	認定審査会委員報酬	1,218	
		委員研修	102	委員研修	66	委員研修	66	委員研修	66	
		主治医意見書作成手数料	1,718	主治医意見書作成手数料	1,262	主治医意見書作成手数料	1,535	主治医意見書作成手数料	1,535	
障害支援区分医師検査費用	108	障害支援区分医師検査費用	67	障害支援区分医師検査費用	67	障害支援区分医師検査費用	67			
障害支援区分認定システム使用料	2,517	障害支援区分認定システム使用料	2,517	障害支援区分認定システム使用料	2,517	障害支援区分認定システム使用料	2,517			
障害支援区分認定システム保守料	1,266	障害支援区分認定システム保守料	1,277	障害支援区分認定システム保守料	1,277	障害支援区分認定システム保守料	1,277			
医師意見書返信用切手	38	医師意見書返信用切手	34	医師意見書返信用切手	34	医師意見書返信用切手	34			
認定審査会総会	305	認定審査会総会	305	認定審査会総会	305	認定審査会総会	305			
医師意見書返信用封筒印刷	17	医師意見書返信用封筒印刷	17	医師意見書返信用封筒印刷	0	医師意見書返信用封筒印刷	17			
障害支援区分認定システム元号改定作業	141									
障害認定システムWin10化対応費	390									
予算(決算)額	合計		8,023	合計		6,731	合計		7,019	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
	一般財源	8,023		6,731		7,019		6,731		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.3		1.25		1.3		1.3		
	正職員人件費	11,440		10,875		11,310		11,310		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	19,463		17,606		17,209		18,041			
(11) 単位数費用 (事業費/活動結果指標)	61.79千円/件		63.1千円/件		66.19					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	総合支援法第21条「障害支援区分の認定」において、障害者がヘルパー等介護給付を受けるために、障害支援区分及び支給要否決定に関して、医師や福祉施設職員等で構成された審査会を開催し意見を聞くことが法令で定められているため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 障害者総合法に定められた事業であるため。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 要支援区分を認定することは、法令で決められていることから、市以外の実施はできない。	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		<その他の内容> 該当なし				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他		あ				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	100	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 申請に対して適正に認定審査を実施したため。		
					実績値(g)(千円)	17,209	対事業費(%)	97.75	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について	
	17,606	1,857	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 ■⑦その他 □④民間委託		17,209		●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0.57	単位 費用単位 % 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	0.58	対目標値(%)	101.75	

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	障害者等が福祉サービスを利用するために障害支援区分が必要であり、適正な支援区分の認定をすることで適切なサービスを提供することができるため、引き続き推進していく。	改善策及び展開方向
----	--	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 394 課コード 0504 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 日常生活支援の充実 個別事業 障害者手帳等の交付事務
(2) 目的: 住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。
(3) 事業内容: 障害者（身体・知的・精神）手帳申請書及び添付書類の内容を確認、千葉県への進達、手帳交付事務、台帳管理、自立支援医療（精神通院）の申請書類の確認及び千葉県への進達業務、自立支援医療受給者証交付
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(5) 事業実施上の課題と対応: 障害福祉サービスを受給するための根幹となる事務であり、手続のさらなる迅速化・適正化のために、手帳台帳システムをより効率的に活用し管理を行います。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか？
(5) 目標設定は適切か？
(6) 事業費削減の工夫をしているか？
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 手帳台帳システムを有効に活用しながら迅速で的確な進達業務を引き続き推進していく。
改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (395), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	396	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 日常生活支援の充実	個別事業 心身障害者通所交通費の助成	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課								
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市											
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.1人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	14,937千円 (うち人件費 870千円)		(変更後)	14,324千円 (うち人件費 870千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市障害者プラン					
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	障害者支援施設に通所している者又は通所者の扶養義務者に対し、通所に要する費用を助成することにより、通所者の属する家庭の生活の安定と福祉の増進を図ることができます。										
(3) 事業内容	内容	【対象】生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、地域活動支援センター、福祉作業所等への通所者で、通所のために鉄道、路線バス、自動車、自動二輪車又は原動機付自転車を利用する者またはその扶養義務者 【内容】鉄道、路線バス利用者：交通機関の月額定期代を22で除して得た額又は往復運賃のいずれか少ない額。ただし、最も経済的な通常の経路及び方法により算定するものとし、障害者割引が適用される場合は、当該適用後の額により算定する。 自動車、自動二輪及び原動機付自転車利用者：片道2kmごとに日額50円（自動二輪及び原動機付自転車は2km以上の場合4分の1の額）を助成する。			当該年度執行計画	7月・10月・1月・4月にそれぞれ前3か月分を各通所施設より報告された通所日数に応じて助成										
		当該年度活動結果指標	通所交通費助成者数	単位	人	想定値	271	実績値	309							
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値							
当該年度	対象者に通所交通費を助成し、生活の安定と福祉の増進を図ります。			間接	対象者への助成率 (交通費助成者数/交通費助成対象者数)		%	100	100							
令和3年度	対象者に通所交通費を助成し、生活の安定と福祉の増進を図ります。			間接	対象者への助成率 (交通費助成者数/交通費助成対象者数)		%	100	100							
令和4年度	対象者に通所交通費を助成し、生活の安定と福祉の増進を図ります。			間接	対象者への助成率 (交通費助成者数/交通費助成対象者数)		%	100	100							
(7) 事業実施上の課題と対応	以前は近隣に通える事業所が少なく、情報提供も少ない中で利用者自身が事業所を探して通う利用者が多数いた。そのため、通所への負担も大きかったが、相談支援事業所が設置され、相談支援専門員が計画を立てる段階で情報提供し、近隣に事業所が増加したことや近隣に通える事業所を選択できるようになったことなど、利用者の実態に合わせた通所の支援をしていく。			代替案検討	○有 ●無											
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			心身障害者通所交通費助成費 心身障害者通所交通費助成業務を行う 2号嘱託職員 2,446千円×0.5人	12,742 1,223		心身障害者通所交通費助成費 心身障害者通所交通費助成業務を行う パート会計年度(事務補助)×0.5人 心身障害者通所交通費助成費補正予算	12,756 1,311 △613	11,178 1,231			心身障害者通所交通費助成費 心身障害者通所交通費助成業務を行う パート会計年度(事務補助)×0.5人	12,756 1,311			心身障害者通所交通費助成費 心身障害者通所交通費助成業務を行う パート会計年度(事務補助)×0.5人	12,756 1,311
		予算(決算)額	合計	13,965	合計	13,454	12,409	合計	14,067	合計	14,067					
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0							
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0							
一般財源		13,965		13,454	12,409		14,067		14,067							
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0							
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.1	0.1	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.1							
	正職員人件費	880	正職員人件費	870	870	正職員人件費	870	正職員人件費	870							
	嘱託職員報酬額	1,223	嘱託職員報酬額	1,311	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0							
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0							
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	14,845	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	14,324	13,279	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	14,937	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	14,937							
	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	54.18千円/人	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	52.86千円/人	42.97	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討	
	市内の障害者支援施設等では、通園バスが導入されている施設もありますが、通所する障害者によっては公共の交通機関の利用を支援し、社会性の向上を図る必要がある方もいます。また、経済的負担の軽減を図り、生活の安定を図るだけでなく、日中活動や社会参加の支援を推進していくために必要な助成です。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 通所に要する費用の助成を行い、障害のある方の日中活動や社会参加の推進をすることができた。					○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない ■その他			■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ●不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他									
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容					実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし									○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境への配慮	配慮の視点			取組む内容					実施した具体的な内容	環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック					達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である					実績値(f)(%) 達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 申請者に対して適切な助成を行った。	○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	実施予定の対策					実施状況	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	事業費の削減対策について	
	事業費(c)(千円) 14,324	事業費削減額(d)(千円) 521	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>					実績値(g)(千円) 13,279	対事業費(%) (g/c)×100 92.7	<想定どおり削減できなかった原因>
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法					達成状況	○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	0.7	0.7	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費					実績値(h) 0.75	対目標値(%) (h/e)×100 107.14	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 新型コロナウイルスにより、利用者の通所日数が減ったため。

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	障害者の通所施設等を利用する者の経済的負担を軽減し、日中活動や社会参加を推進するため、申請者に対して適切な助成を行った。									

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (397), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section including '現状どおり推進' options and a '評価コメント' field for feedback and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (398), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (400), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	401	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 日常生活支援の充実 個別事業 特別児童扶養手当法定受託事務	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課					
	③事業主体	○市 ●その他（厚生労働省）		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人（換算人数） 0.3人							
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	3,145千円（うち人件費 2,610千円）		（変更後）	2,749千円（うち人件費 2,610千円）		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名） 我孫子市障害者プラン	
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	身体・知的または精神に中～重度の障害を有する20歳未満の児童を監護する父または母、若しくは父母に代わって児童を養育している者へ手当を支給することにより、障害児の生活の向上に寄与し、福祉の増進を図ります。						
(3) 事業内容	内容	①手当の認定や手当額の改定の請求の受理及びその請求に係る事実についての審査に関する事務 ②届出事項の変更や所得状況、障害状態の届出等の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務 ③手当に関する通知書や証書の送付に関する事務 ④手当に関する証書の記載事項の訂正に関する事務			当該年度執行計画	①手当の認定や手当額の改定の請求の受理及びその請求に係る事実についての審査に関する事務（随時） ②届出事項の変更の届出の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務（8月11日～9月10日） ③所得状況の届出の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務（7月、11月、3月） ④障害状態に関する届出の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務（随時） ⑤手当に関する通知書や証書の交付に関する事務（随時） ⑥手当に関する証書の記載事項の訂正に関する事務（随時）						
		当該年度活動結果指標	手当受給者数	単位	人	想定値	220		実績値	200		
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	適正な事務処理の実施				直接	事務処理率（事務処理件数/処理すべき事務数）		%	100	100		
令和3年度	適正な事務処理の実施				直接	事務処理率（事務処理件数/処理すべき事務数）		%		100		
令和4年度	適正な事務処理の実施				直接	事務処理率（事務処理件数/処理すべき事務数）		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	国からの法定受託事務のため、今後も継続して事業を行います。				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			特別児童扶養手当法定受託事務		特別児童扶養手当法定受託事務		特別児童扶養手当法定受託事務		特別児童扶養手当法定受託事務		特別児童扶養手当法定受託事務	
			事務取扱交付金 1,838円×220人=404,360円 (人件費比率15.3%)		事務取扱交付金 1,844円×215人=396,460円 (人件費比率15.3%)	139	事務取扱交付金 1,844円×215人=396,460円 (人件費比率15.3%)	115	事務取扱交付金 1,844円×215人=396,460円 (人件費比率15.3%)	139	事務取扱交付金 1,844円×215人=396,460円 (人件費比率15.3%)	139
			特別児童扶養手当証書等送付通信運搬費		特別児童扶養手当証書等送付通信運搬費		特別児童扶養手当証書等送付通信運搬費		特別児童扶養手当証書等送付通信運搬費		特別児童扶養手当証書等送付通信運搬費	
	予算(決算)額	合計	0	合計	139	115	合計	139	合計	139		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 15.3%	404	補助率 15.3%	397	0	補助率 15.3%	397	補助率 15.3%	397		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		△404		△258	115		△258		△258		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.3		0.3		0.3		0.3			
	正職員人件費		2,640		2,610		2,610		2,610			
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,640		2,749	2,725		2,749		2,749			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		12千円/人		12.5千円/人	13.63							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
	地方自治法第2条第9項第1号に定める第1号法定受託事務であるため				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 地方自治法第2条第9項第1号に定める法定受託事務であるため。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				○要 ●不要
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)				実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）				○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし。				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし。				環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 法令に基づき適正に事務を行ったため。		
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	2,749	△109	<削減の内容>		2,725	99.13	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	3.64		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
		%	10万円		3.67	100.82			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	地方自治法第2条第9項第1号に定める法定受託事務であるため、適正に事業を継続して推進していく。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (402), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for performance metrics, budget, and impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and comments.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (403), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性, and (6) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a table for 現状 (現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他) and a text box for 評価コメント.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (404), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a comment on the legal basis for child support and future improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (405), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes current status (推進, 拡充, etc.) and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (406), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status row.

Final evaluation comment and improvement direction section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (407), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and data tables for performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (409), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for performance metrics, budget, and impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Final evaluation and improvement direction section.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	411	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 障害を持つ方の働く場の整備	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課						
	③事業主体	個別事業 視覚障害者マッサージ師の派遣	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,145千円 (うち人件費 435千円)		(変更後)	1,251千円 (うち人件費 435千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市障害者プラン			
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。				事業目的	視覚障害者の働く場として、我孫子市老人福祉センターつつじ荘及び我孫子市西部福祉センターでのマッサージ業を提供することにより、視覚障害者の自立の促進や福祉の増進を図ることができます。							
(3) 事業内容	内容	対象：市内に住所を有する視覚障害者で、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律第3条の3第2項に規定するあん摩マッサージ指圧師の免許証を有する者のうち、我孫子市老人福祉センターつつじ荘及び我孫子市西部福祉センターにて福祉センターの利用者にマッサージを行うことを希望する者で、登録を申請し、登録決定された者 内容：登録された視覚障害者マッサージ師が、我孫子市老人福祉センターマッサージ師派遣の会の調整のもと、我孫子市老人福祉センターつつじ荘及び我孫子市西部福祉センターにて福祉センターの利用者にマッサージを実施します。 事業費の支払：マッサージ師1人につき1日2,850円を我孫子市視覚障害者マッサージ師派遣事業費として支払います。				当該年度執行計画	視覚障害者マッサージ師の派遣 我孫子市老人福祉センターマッサージ師派遣の会の調整により年間を通じて随時実施 派遣事業費の支払 4月、6月、8月、10月、12月、2月に我孫子市老人福祉センターマッサージ師派遣の会からの請求により支払います。							
		当該年度活動結果指標	視覚障害者の働く場の確保		単位	人	想定値	6		実績値	5			
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	視覚障害者の福祉の増進を図ります。				直接	視覚障害者マッサージ師の人数		人	5	5				
令和3年度	視覚障害者の福祉の増進を図ります。				直接	視覚障害者マッサージ師登録人数		人		5				
令和4年度	視覚障害者の福祉の増進を図ります。				直接	視覚障害者マッサージ師登録人数		人		5				
(7) 事業実施上の課題と対応	視覚障害者の就労環境の整備では、当面実施が必要な事業であり、より効果的な事業となるよう、PRを強化します。また、利用者増に向けた実施方法や場所について、マッサージ師派遣の会と協議・検討を行います。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			視覚障害者マッサージ師派遣報償費	1,710		視覚障害者マッサージ師派遣報償費 補正(3月)	1,710 △894	736		視覚障害者マッサージ師派遣報償費	1,710		視覚障害者マッサージ師派遣報償費	1,710
		予算(決算)額	合計		1,710	合計	816	736	合計	1,710	合計	1,710		
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源			1,710			816	736			1,710			1,710	
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	
換算人数(人)			0.05			0.05	0.05			0.05			0.05	
正職員人件費			440			435	435			435			435	
嘱託職員報酬額			0			0	0			0			0	
臨時職員賃金額			0			0	0			0			0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			2,150			1,251	1,171			2,145			2,145	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			358.33千円/人			208.5千円/人	234.2							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)													
評価項目		事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討			
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	視覚障害者の就業については、近年、パソコン等の情報支援機器の普及により、これらを活用するなどして雇用をめぐる環境も変化してきていますが、これまで重度の視覚障害者は、身体障害者の中でも一般雇用の割合は低く、あん摩マッサージ指圧、針、灸を中心とする自営に従事する方が多くいます。このような状況にある中、あん摩マッサージ指圧、針、灸業に晴眼者の進出等による施術料収入の減少などの課題があることから、視覚障害者の就労の場の確保と、収入の安定を図る必要があります。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 視覚障害者の就労機会の確保及び経済的な支援のために必要な事業である。				○要 ●不要				
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない ■その他 ○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 ○③民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○④市が主導で進めなければ実効性がなかった ○⑤市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○⑥市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑦サービス水準が確保された ○⑧サービスの安定供給基盤が確保された ○⑨その他 <その他の内容>				○要 ●不要							
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容	○要 ●不要		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし									○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮	○要 ●不要		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成					
	5	5	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である				実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 実績に合った目標設定であった。				
	5	100					5	100					
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過				
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>				
	1,251	899	<削減の内容>				1,171	93.61	<超過理由等>				
事業費削減率 (%)													
41.81													
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下				
	0.4	0.4	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
		人		10万円				0.43	107.5				

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	視覚障害者の就労機会の確保は、障害者の社会参加や自立の促進に有効な事業であるため、引き続き事業を推進する。	改善策及び展開方向
----	---	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (413), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about ensuring medical service and reducing financial burden.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (414), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about supporting disaster victims and a direction for improvement.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (416), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1378), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (5) 事業実施上の課題と対応, (6) 施行事項, (7) 財源内訳, (8) 人件費等, (9) 単位費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1381), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1882), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a section for '評価コメント' and '改善案及び展開方向'.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2072), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 2082 課コード 0504 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果), 指標種類, 指標
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討
(8) 施行事項: 実施内容費用, 平成31年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和4年度
(9) 財源内訳: 国庫支出金, 県支出金, 起債, 一般財源, その他の財源
(10) 人件費等: 換算人数, 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額
(11) 単位費用: 事業費/活動結果指標

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫: 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
環境への配慮: 環境に配慮して事業を進めているか?
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 障害者就労施設等からの物品調達を推進することにより、売り上げが増加することで障害者の工賃による収入の増加や作業意欲の向上に効果が期待される。また法に定められた事業であり、引き続き当該事業を推進していく。
改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2292), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.